

ほたるしょうだより

【 児童数配布 】

豊中市立螢池小学校 卒業号
令和6年(2024年)3月18日
校長 小林 洋子

学校教育目標

ともに学び、活動し、やりぬくよろこびを創造する一学びを力に—
とことんともだち とことんやりぬく ほたるっこ

ご卒業おめでとうございます。

卒業生のみなさん、今日まで学びを重ね、仲間とともに過ごした日々には数々の思い出が6年分詰まっているのではないのでしょうか。卒業証書を一人ひとりに手渡すことができたこと、堂々と受け取っていただいたこと、校長先生は本当にうれしく思っています。ありがとう。

みなさんとは、4月に出会い、螢池小学校も校長としても1年生の私に、たくさん声をかけてくれましたね。それに、委員会活動やたて割り掃除の時間、運動会、校外児童会、学校を良くする活動など様々な、そして、それぞれの場面で上級生としては「当たり前なこと」かもしれないけれど、その「当たり前」をさりげなくできる、みなさんの最上級生として頑張る姿を素晴らしいと感じていました。

この先の未来に活躍するみなさんへ贈りたい言葉があります。モンゴメリ作の『赤毛のアン』の中で、主人公のアンが、その日にしてしまった失敗や深く落ち込んでしまう出来事があった時に、担任のステイシー先生がアンに語りかけた言葉…「明日はまだ失敗のない新しい日」。

その日が、たとえ辛く悲しい日でも、失敗した悔しさで満ち溢れた日でも、明日はまだ「まっさらな新しい日」であり、明日に向かって新しい一歩を踏み出せば、未来が開けるということを込めた言葉です。

もちろん、すぐに前向きになれる日だってあるでしょう。そんな時だっで片足でも明日に向かって踏み出すことができれば、先へ進んで行けるのだと思います。

卒業式で家族に贈った感謝の言葉をこれからも胸に刻んで、明日から始まる“まだ失敗のない新しい日”に、そして、未来に向かって自分の歩幅で一歩を踏み出し進んで行ってください。
みなさんのことをずっと応援しています。

7足の靴と7つのランドセル。6年生の7人の有志のみなさん。朝早くから学校周辺の清掃活動ありがとうございました。自主的に、そして、なにより素敵な笑顔で活動を続けてくれました。螢池小学校の誇りです。7人の笑顔は、虹のように輝いていました。本当にありがとうございました。



1年生から5年生の心のこもった言葉や歌のプレゼント！そして…引き継ぐ螢池ソーラン。

